

職場に飛び交う愛言葉

ご安全に!

大分労働基準監督署 安全衛生課

☎870-0016

大分市新川町2-1-36大分合同庁舎2階

☎ 097-535-1513

管轄区域

大分市・別府市・杵築市・由布市・国東市
速見郡日出町・東国東郡姫島村



職場から災害をなくしましょう



令和6年 労働災害発生状況

大分署管内コロナ除く

◇ 転倒・腰痛災害を減らす取組を！

令和6年の管内の死亡労働災害は5月末の時点で3人で、前年比で1人多くなっています。また、休業4日以上労働災害は、5月末で231人（コロナウィルス患者除く。）と前年同月比で14人増加（6.5%増加）しました。

建設業や接客娯楽業で災害が約40%減少している反面、商業で31%、保健衛生業では、62%も増加しています。

商業や保健衛生業で増加しているのは転倒災害や腰痛等の行動災害で、高齢労働者の災害発生の割合が多くなっています。

7月の全国安全週間等の機会を捉えて、転倒災害防止対策や高齢者の健康や体力等の特性に配慮して作業内容の見直しを行うなど、エイジフレンドリーな職場を目指してまいります。

◇ 梅雨時期の河川作業 備えは万全 大分県大分土木事務所等との合同パトロール実施

5月30日、当署では、梅雨に入る時期を前に大分県大分土木事務所と建設業労働災害防止協会大分県支部の3機関合同で河川工事の緊急点検パトロールを実施しました。

この日は由布市湯平にある土石流危険河川の花合野川流域で工事を行っている2現場を訪問しました。

パトロールでは、大雨等の天候の把握方法、河川内の作業中止の基準、警報装置の設置、定期的な避難訓練の実施等の状況を確認しました。現場内には監視カメラが設置され、河川の状況を常時監視するとともに、作業員に周知するための掲示板が設置されていました。気象庁等からの天候に関する情報等をリアルタイムで把握し、危険を防止するための対策が講じられていることを確認しました。



【現場でのパトロールの様子】



【河川内作業中止基準の掲示板】

5月末速報値	令和6年		昨年同期		増減	
	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷
全業種	3	231	2	217	+1	+14

<業種別内訳>

製造業	1	29	1	24		+5
建設業		29	1	49	▼1	▼20
運輸交通業	2	24		30	+2	▼6
農林業		10		3		+7
他の産業		2		1		+1
第三次産業		137		110		+27
商業		38		29		+9
保健衛生業		39		24		+15
接客娯楽業		13		21		▼8
清掃・と畜業		20		18		+2

※ 上表の統計は、労働者死傷病報告により5/31現在と前年の労働災害の発生者数を比較集計したものです。
※ 他の産業とは、鉱業・貨物取扱・畜産水産の合計。

◆ 小売業で重大災害発生 ◆ ～労働者3人を含む6人被災～



※ イラストはイメージで、実際の災害発生状況とは異なる。

安全点検 しましょう!

5月中旬、小売業において、ガスオープンを使用し調理室内で調理の作業をしていたところ、店舗等にいた労働者3人を含む6人にめまい、頭痛等の中毒症状

が現れ、病院へ搬送されました。幸い症状は全員軽症であったようです。現在、発生原因について調査中ですが、一般にガスオープンの不完全燃焼を防ぐために、外気を取り入れる給気とガスの排気を行う換気装置を設置し、確実に稼働させた上で調理を行う必要があります。また、調理室内に一酸化炭素検知警報装置の備付けをして、万一の時に備える必要があります。ガス等火気を使用する事業者の皆様方におかれては、今一度、換気設備の設置、調理時の換気装置の確実な使用、警報装置の備付けの点検をお願いします。併せて火気の取り扱いをする労働者に対して、作業手順の遵守のための教育を実施しましょう。

◇ 労働災害か 作業員が行方不明に

令和6年5月、管内の製造工場において、作業中に作業員（労働者）1名が行方不明となる事案が発生しています。

現在、当署において調査を行っており、状況を確認しております。

「ご安全に！」は、大分労働局HPに掲載されています

大分労働局 ご安全に

検索

転倒予防川柳

2024年度の応募を開始しました



応募してみませんか。 転倒予防川柳

誰もが親しみのもてる川柳を通して、転倒予防の社会啓発活動を推進することを目的としています。

転倒予防のために個人で実践していること、地域や周囲の人に勧めている事、転倒を防ぐ工夫や普段の生活の中で気を付けたいと思うこと、転倒に関する様々な出来事、思いなどを自由にご応募ください。詳しくは [SAFE コンソーシアムポータルサイト \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp) サイトまで。

- **応募資格** 特にありません
- **応募方法** 応募フォームからご応募下さい。
- **応募作品数** 一人一作品（応募者の自作で未公表のもの）
- **受賞内容** 大賞、厚生労働省特別賞、佳作、準佳作
- **審査員** 日本転倒予防学会役員 厚生労働省にて選定
- **受賞、公表内容の周知** 選定後、公表前にメールまたは電話で受賞者に通知
- **公表方法** 2024年10月10日（木）転倒予防の日に日本転倒予防学会と厚生労働省ホームページ上にて

【参考】過去の受賞（大賞）作品

- 2023年 スマホより 手すりを持って 上り下り
- 2021年 いつまでも 蜜と思うな 骨と愛
- 2020年 蜜減らし 増やしたいのは 骨密度
- 2019年 クラス会 終わって杖の 探しあい
- 2018年 つまずきは 孫は分数 祖母段差

労働安全衛生関係の一部の手続の電子申請が義務化されます

令和7年1月1日より以下の手続きについて、電子申請が原則義務化されます。

電子申請での手続きにご協力をお願いします。

- 労働者死傷病報告
- 総括安全衛生管理者／安全管理者／衛生管理者／産業医選任報告
- 定期健康診断結果報告書
- 心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告書
- 有害な業務に係る歯科健康診断結果報告書
- 有機溶剤等健康診断結果報告書
- じん肺健康管理実施状況報告 など

上記以外にも義務化はされていないものの電子申請ができる書類があります。詳しくは安全衛生課にお問い合わせ下さい。



熱中症予防などの見える化

安全のススメ

5月30日の大分県大分土木事務所との合同パトロールにおいて、「見える化」に取り組んでいる事例がありましたので皆様にご紹介します。

- ① 熱中症予防のため、現場内に**熱中症注意計**を設置し、作業日の予測及び現時点の熱中症危険度を確認できるように明示しています。

(写真左下)



熱中症注意計
【梅林建設株式会社 建設工事現場】



熱中症対策ウォッチ「カナリヤ」
【株式会社佐伯建設 建設工事現場】

- ② 作業員に**熱中症対策ウォッチ「カナリヤ」**を配布し、熱中症リスクを感知するとアラーム音で知らせることで各自の体調管理に活用しています。アラームは「熱中症になる二歩手前」に鳴り、アラームが鳴った場合の運用ルールが確立されています。（写真右上）

- ③ 土石流危険河川の工事現場において、監視カメラや水位計を設置して常時川の流れを監視するとともに、現場の安全掲示板にも表示して作業員にお知らせしています。

株式会社佐伯建設 建設工事現場→



【編集後記】

第82期将棋名人戦第4局が別府市で開催。8冠タイトル保持者の藤井聡太名人の挑戦者は豊島将之9段。勝負は藤井名人が惜しくも負けてしまった。藤井名人によると、名人とは「道を極めた人」という意味を持つが、名人の境地に至るのは相当に難しいそうで、前回の対戦で「初心」と揮毫したのも頷ける。別府での揮毫は「飛翔」。ベテラン社員の方も、初心忘るべからず、謙虚に真剣さを忘れなければ災害は起きない。と切に願う。